

会議録		令和7年12月24日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府向日町警察署協議会（令和7年度第3回）		
開催日	令和7年12月17日（水曜日）		
時間	1 午後1時30分から午後3時までの間（90分） 2 午後3時30分から午後4時までの間（30分）		
場所	1 京都府警察学校 警察犬舎 2 京都府向日町警察署 講堂		
出席者	六人部会長、須山副会長、岡委員、谷村委員、山本委員、大場委員、中村委員、西小路委員、小川委員、吉川委員、山村委員、中川委員 (欠席 山口副会長)		計12人
	署長、副署長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、広聴相談係長		計9人
諮問項目	警察犬舎の見学について		
会議内容	1 開会の挨拶 2 協議 諮問事項説明 警察犬舎の見学について 【委員】生まれて初めて警察犬を見学させていただき大変勉強になった。 犯罪捜査や行方不明の方を捜す手段として活躍されていることを改めて認識した。 指導を行っている方は犬と一体となっておられ、家族以上のつながりがあるものと感じた。臭いを嗅いで人を捜すという、迅速な動きを目の当たりにして、救助犬として命を守っていただいていることに感動した。 【委員】テレビで麻薬犬を見たことはあるが、実際の警察犬を見て感動した。犬は人間が大好きで、訓練されている方も犬が大好きで訓練をされているということが分かった。 【委員】犬の散歩をしている飼い主が飼い犬の糞を拾わないというマナーの悪さをよく見掛けるが、警察犬はしつけがよく出来ている。指導される方は大変な業務をされていると思った。 警察犬が現場から離れる年齢は何歳くらいからか。		司会 会長

会議
内 容

【警察】警察犬は2歳から7歳までが現場で活動している。それ以上の年齢になれば行動が鈍くなり、興味も薄れしていくことから、現場から離れることになる。

【委員】犬の世界も、子供の世界も、褒めて育てるという点で人間と同じだと思い、感動した。

【委員】犬とのボール遊びや人との触れ合いを見て、家族みたいだと感じた。

【委員】訓練を行っている方は、犬に厳しく接するのではなく、犬を楽しませ、その中でしつけを行ったり、人を捜す訓練などを行っていく必要があり、24時間 365日、たいへん御苦労されていると感じた。

【委員】犬舎の中の臭いはすごかつたが、その中で犬は人間の臭いを嗅ぎ分ける。犬の能力はすごいなと思った。

訓練を行っている方は、本当に犬が大好きなんだと感じた。

【委員】現場で活躍している犬について、訓練は仕事という感じで行われていると思っていたが、犬に楽しさや興味を持たせて現場に出られていることが分かり、なるほどと思った。犬と人間がお互い助け合い、共に楽しそうだと感じられた。

【委員】犬舎の見学について家族に話したところ、羨ましがっていた。もっと厳しくしつけられていると思っていたが、犬に楽しさを感じさせ、人を好きになるようにしつけていくことを知ることができた。

3 事務連絡

令和7年度第4回京都府向日町警察署協議会は、令和8年2月に開催予定である。

以上

第3回京都府向日町警察署協議会の開催状況

